

第1回碧南市まなびさぽーと資金支給審査会 会議録

日時

平成29年6月9日（水）午後1時40分～午後2時40分

場所

碧南市役所5階 教育委員会室

出席者及び欠席者

- (1) 出席者 碧南高等学校長 坪井基紀、
南中学校PTAの女性代表 磯貝文香、
西端小学校長 岩井伸江、新川中学校長 角谷竹虎、
学校教育課長 川隅義孝
- (2) 欠席者 碧南市主任児童委員代表 鈴木政枝
- (3) 事務局職員 教育長 生田弘幸、教育部長 奥谷直人、
庶務課長 石川素子、庶務課係長 鈴木好美、
庶務課技師 鈴木康寛、庶務課主事 岩田晃宏

傍聴者 0人

会議内容

- 1 開会
- 2 碧南市まなびさぽーと資金支給審査会委員の任命について
- 3 教育長あいさつ
- 4 会長あいさつ
- 5 副会長の指名
- 6 碧南市まなびさぽーと資金制度について
- 7 議題
 - (1) 平成29年度碧南市まなびさぽーと高校生新規申請者の認定について
 - (2) 平成29年度碧南市まなびさぽーと高校生継続申請者の認定について
- 8 その他
 - (1) 碧南市まなびさぽーと中学生の部について

9 閉会

議事の要旨

1 開会

開会を宣言。

2 碧南市まなびさぽーと資金支給審査会委員の任命について

委員の任期は2年間で、前回は平成27年4月1日から平成29年3月31日をもって終了。今年度は改選の年になるため全員の方を新たに任命した。任期は平成29年4月1日から平成31年3月31日まで。

3 教育長あいさつ

(教育長のあいさつ。)

4 会長あいさつ

(会長のあいさつ。)

5 副会長の指名

条例第11条第2項により会長が岩井伸江委員を副会長に指名、決定した。

6 碧南市まなびさぽーと資金制度について

事務局から、参考資料1により、まなびさぽーと資金制度について説明。

(質疑なし。)

7 議題

- (1) 平成29年度碧南市まなびさぽーと高校生新規申請者の認定について
事務局から資料1(個人情報等があるため、資料は非公表)により説明。
新規申請者は11名。

審議の結果、新規申請者11名のうち6名を認定した。

(主な質疑)

会 長：初めて参加される委員さん、いかがでしょうか。

委 員：共働きをしているので、これを受けようという考えはなかった。同じ年代の子どもたちで勉強が好きなのに、お金がなくて勉強できないのは可哀想で、もったいないと思いました。ですが、碧南市でこのようなサポート制度が整っていることはすごく良いことだと思いました。

会 長：申請する立場の意見はいかがでしょう。

委 員：成績優秀を基準3.5というのは一切生徒へ伝えていませんので、基準に満たない子も含め全て、申請を受けたら学校側で審査せず、審査会へ審査をお願いしています。そして、生徒は結果が届いて初めて分かるということになっています。こういう機会を与えて頂けることで、家庭環

境が恵まれないとまではいかないにしても、自分の子供に勉強させていくのに父親母親が少し余裕を持って、生活をしていけるようになるのかと思います。ですから、是非この制度は続けていただきたいと思います。

委員：新規は1年生の生徒達ばかりだが、2年生で新規申請は可能か。

事務局：いえ、できません。

委員：そうですか。中学では却下になる成績だが、高校で頑張った子をサポートしてあげられるようなものもあればと思いました。

会長：貴重なご意見を頂いております。検討できる部分は検討していただいきたいと思います。

(2) 平成29年度碧南市まなびさぼーと高校生継続者の認定について

事務局から資料2（個人情報等があるため、資料は非公表）により説明。
継続申請者は9名。

審査の結果、継続申請者9名全員を認定した。

（主な質疑）

事務局：中学校は平均だが、高校は差があるのでどうなのか。行く高校によって難度があると思うが、どうでしょう。

委員：同じ意見です。

会長：中学校の内申点3.5と高校の3.5は違っていますが、高校は大学入学試験で必要な調査書を出すかどうかの、目安が成績平均3.5以上となっている。だが、学校間で差があるのも事実です。

事務局：その成績を取ることは難しいですか。

会長：一概には言えないが、成績は到達度（絶対評価）で判定している。それで、3.5以下は低く感じます。

8 その他

(1) 碧南市まなびさぼーと中学生の部について

事務局から参考資料2により、まなびさぼーと資金中学生の部について説明。
委員から中学生の部についての補足説明あり。

（質疑なし。）

9 閉会

閉会を宣言。